



国土交通省

平成26年10月31日
国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所

巨大地震に備える！地震防災訓練

を実施します

概要

11月5日に、木曾川上流河川事務所では、大地震を想定した地震防災訓練を実施します。岐阜市雄総の長良川河川敷(リバーパークおぶさ)にある演習堤や樋管を利用した実践的な被災状況調査訓練、災害対策機械(照明車、Ku-SAT)の操作訓練を行います。

演習堤を被災した堤防と仮定し、損傷の確認や測量等の作業を行うほか、実際の樋管を用い、地震後の点検方法やチェック箇所を確認します。さらに、災害対策機器の照明車や衛星通信装置(Ku-SAT)の操作訓練も行い、大規模地震時に速やかな災害復旧や被災地支援が可能となるよう、職員の災害対応能力の向上を図ります。

1. 開催日時 平成26年11月5日(水) 13:30~16:30(岐阜市雄総河川敷)
2. 開催場所 岐阜市雄総の長良川河川敷(リバーパークおぶさ)、雄総排水樋管・・・別紙「案内図」参照
* 訓練の取材を希望される場合は、当日会場に直接お越しください。
13:30に演習堤前に参加者が集合し、訓練説明を行います。
3. 参加者 木曾川上流河川事務所職員
4. 訓練内容 堤防被災状況調査訓練、樋管被災状況調査訓練、災害対策機械操作訓練
・・・別紙「現地訓練参考資料」参照
5. 解 禁 指定なし
6. 配布先 岐阜県政記者クラブ
7. 問合せ先 木曾川上流河川事務所 岐阜市忠節町5-1
TEL058-251-4265(防災情報課)
保全対策官 岡 智明
副 所 長 上野 広志

* 災害の発生や気象状況等により、中止となる場合がございます。
詳しくは上記問合せ先までご確認ください。



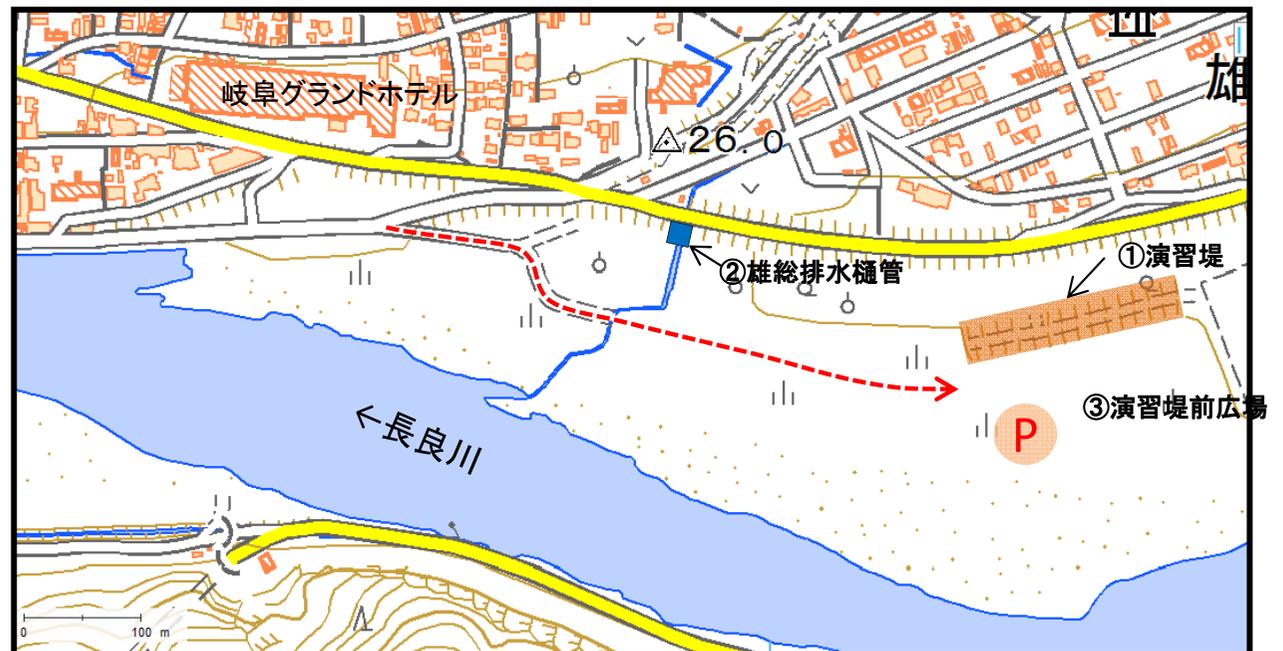
現地訓練会場 案内図



平成26年11月5日(水)13:30～16:30(予定)

- ①演習堤・・・堤防被災状況調査訓練
- ②雄総排水樋管・・・樋管被災状況調査訓練
- ③演習堤前広場・・・災害対策機械操作訓練

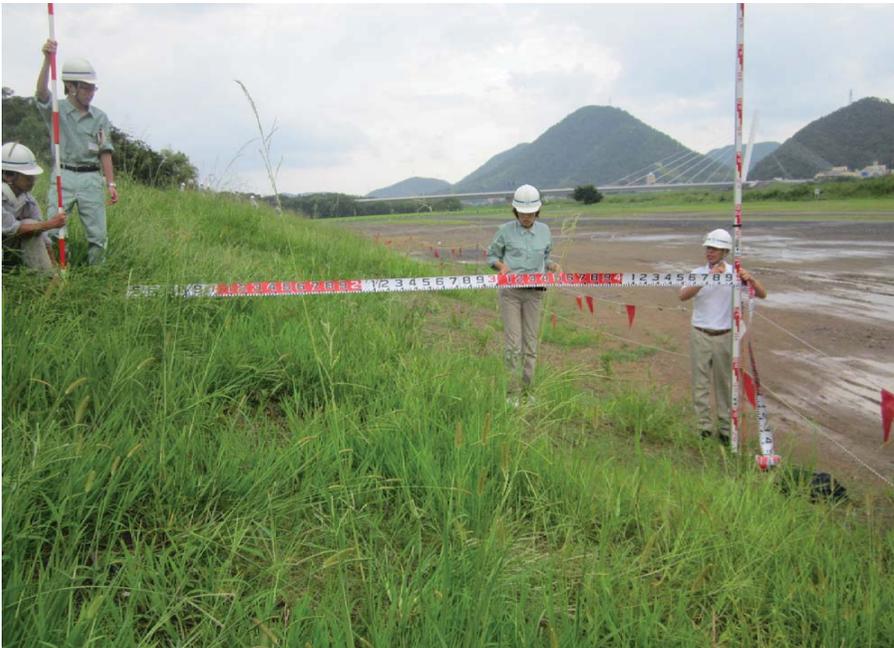
※車は(P)のあたりに駐車してください。
※公園入り口から演習堤付近までは未舗装の砂利道です。



H26. 11. 5 被災状況調査訓練・災害対策機械操作訓練

- 1 訓練時間 13:30～16:30
- 2 訓練場所 長良川右岸54.2K高水敷(雄総河川敷 リバーパークおぶさ、雄総排水樋管)
- 3 訓練内容
 - ① 堤防被災調査
 - ・東日本大震災阿武隈川被災調査報告を参考に、堤防被災調査のポイントを現地にて確認。
 - ・ポール横断による横断図作成、写真撮影なども実施。
 - ② ひ管被災調査
 - ・ひ管本体、周辺構造物の調査ポイントを現地にて確認。
 - ・機械設備(ゲート、巻き上げ機等)の調査ポイントを現地にて確認。
 - ③ 災害対策車両等設置訓練
 - ・「照明車」「Ku-SAT II」の設置訓練を実施
- 4 訓練対象者
木曾川上流河川事務所職員
- 5 講師
堤防調査・ひ管(土木)調査:工務課職員
ひ管調査(ゲート・巻き上げ機):管理課機械職員
災害対策車両等設置訓練:サポートリスト職員、防災情報課職員
- 6 その他
小雨決行







訓練で使用する災害対策機械

照明車

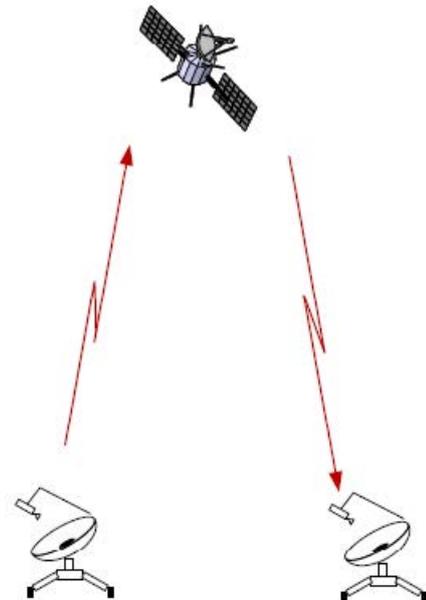
◆緊急夜間作業の安全と効率を確保



災害現場で夜間に十分な明るさを確保し、緊急作業の効率を高めるとともに、安全な作業環境を確保します。

明るさは、グラウンドのナイター照明塔1基に相当します。また、7階建ビルの屋上と同じ高さから現場を照らします。

衛星小型画像伝送装置 Ku-SAT



Kokudokoutsuu Universal Small Aperture Terminalの略。2代目となる本機は、従来より小型・軽量化し、システム構成が簡略化されている。災害現場に出動・設営して災対本部等への映像伝送や連絡回線の確保に利用する。